

8月3日 水

高齢者をサポートする 新たな取り組み

縁ジョイ大町クラブ開所式

買い物の付き添いや介護予防など高齢者の外出をサポートしようと、住民ボランティア団体「縁ジョイ大町クラブ」の開所式が行われました。

毎週水曜日に「縁ジョイ大町クラブ」のメンバーが利用者の自宅に迎えに行き、介護予防体操をしたあと、買い物をサポートします。

65歳以上の町民が対象で、運転免許証を返納するなど一定の条件を満たせば利用が可能で、現在8人が登録しています。利用料は1回300円です。



8月24日 水

わかば学級へ救急セット寄贈

救急セット寄贈式

国際NGO公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンから放課後児童クラブ「わかば学級」へ救急セットが寄贈されました。

セーブ・ザ・チルドレンは、子ども支援活動を専門的にを行う民間・非営利の国際援助団体で今回、防災対応支援強化の一環として、近年、風水害などの自然災害が多発している大町町、武雄市、太良町の全19施設の放課後児童クラブに大型救急箱を支援されました。

大型救急箱には約20人分の包帯や清浄綿、サージカルマスク、消毒液、蘇生用マウスピース、絆創膏、体温計など緊急時に利用できるものが入っています。



▲セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン国内事業部
川上部長(写真左)と水川町長(写真右)